

2020年度(令和2年度)事業報告(抄録)

一般社団法人全国腎臓病協議会(以下「全腎協」という。)は、1971年「いつでも、どこでも、誰もが必要な時に治療が受けられる」ことを合言葉に設立し半世紀が経過しました。創立50周年を迎える前年に新型コロナウイルス感染症が全国に感染拡大し、猛威を振るい、私たちが経験したことがない対応に迫られました。

特に感染リスクの高い透析患者は健常者以上の慎重な対応が迫られ、移動の制限などにより会の運営に大きな影響が出た1年でした。

当初書面決議等で対応し事業を進めていく一方、Webを利用したリモート会議の開催及びその他の整備に取り組みました。「Web会議管理運営要綱」を新設し、リモート会議の環境整備に取り組み、理事会、業務執行役員会、研修会等はWebを利用したリモート会議の形式で開催しました。全腎協及び加盟組織の役員が高齢化する中で、移動での身体的負担の軽減や経費削減の面からも、リモート会議の有用性が確認できた年となりました。

具体的な事業については、最重要課題である組織対策について、「語り部」の育成、新規入会者への記念品の提供、特区チャレンジ事業による組織対策への助成事業、ポスター作成も昨年度に引き続き実施しました。

関係団体と連携した活動は、厚生労働省(国土交通省も参加)とのヒアリング、「患者と共に慢性腎臓病対策を推進する議員連盟」(CKD議連)は、リモート会議で開催し、患者の立場から現状の課題や要望について訴えました。

介護保険制度では介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)の見直しや利用者負担の増加、介護保険料の引き上げ、医療保険制度の後期高齢者医療制度の利用者負担増などについて『全腎協ニュースレター』『はーと・なび』で加盟組織への情報発信を行いました。

この他、九州地方で発生した集中豪雨及び台風、東北地方を中心とした地震、北陸地区の豪雪等の災害対策には、逐次情報収集と加盟組織への情報発信に取り組み、新型コロナウイルス感染症対策についても、厚生労働省、関係団体への要望書の提出、情報収集及び加盟組織への情報発信、注意喚起に取り組みしました。

創立50周年記念事業については、各事業とも具体的な準備作業に入り、事業完了に向け引き続き作業に取り組んでいます。

全腎協は、新型コロナウイルス感染症対策を含めこの1年間様々な課題に取り組み、今まで経験したことがない環境の中でリモート会議の導入など新たな手法をスタートした1年でした。

以下は、2020年度の主な事業です。

1. 腎臓病に関する市民公開のシンポジウムや講演会の実施

(1) 2020年度全国大会(開催中止)

新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止

(2) 第30回腎不全対策キャンペーン講演会(開催中止)

新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止

2. 臓器移植普及・推進のための国民に向けた啓発事業の実施

(1) 2020年度臓器移植フォーラム(開催延期)

新型コロナウイルス感染症対策のため開催を2021年度に延期

(2) 臓器移植普及推進月間(10月)を中心に、市民等を対象に移植啓発活動への取り組み。新型コロナウイルス感染症対策のため一部地域で実施

3. 腎臓病に関する無料相談の実施

(1) 専門家(医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、認定心理士)による電話相談(フリーダイヤル)事業

①フリーダイヤルで専門相談を実施

ア. 生活相談	
ソーシャルワーカーによる「生活・福祉」相談	107件
イ. 栄養相談	
管理栄養士による「食事・栄養」相談	67件
ウ. 心の相談	
認定心理士による「こころ」相談	34件

②事務局への相談

ア. 事務局電話・FAXによる相談件数	698件
イ. 事務局宛メールによる相談件数	166件

(2) 第18回相談員研修会の開催

リモート会議システムにて研修会を実施

4. 腎臓病に関する情報発信

(1) 会報「ぜんじんきょう」の発行

年6回(No.299～No.304)

(2) 声の会報の作成・配布

年6回、視力障害者等を対象に会報「ぜんじんきょう」を音声化したCDを年間600枚配布。2021年1月より加盟組織希望枚数を配布

(3) 書籍の発行

「透析をはじめる人のためのガイドブック」等、腎臓病患者の生活の向上に役立つ書籍の頒布

(4) ホームページの活用

(5) ニュースレターでの情報発信

2020年度「全腎協ニュースレター」第1号～第9号を発行

5. 通院介護対策事業への取り組み

(1) パブリックコメントへの意見提出

(2) 「患者と共に慢性腎臓病対策を推進する議員連盟」(CKD議連)

(3) 新型コロナウイルス感染症対策として、送迎事業所へ

車内飛沫感染防止透明ビニールとマスクを配布

(4) 情報発信

通院ボランティア通信「はーと・なび」第112号～第123号の発行

6. 透析医療の確保、治療と生活の質の向上への取り組み

(1) 「患者と共に慢性腎臓病対策を推進する議員連盟」(CKD議連)

(2) 2020年度全国青年研修会の開催

リモート会議システムにて研修会を実施

(3) 厚生労働省2021年度予算の要望

(4) 厚生労働省とのヒアリング

(5) 新型コロナウイルス感染症対策への要望

(6) 新型コロナウイルス感染症対策について組織内への注意喚起等

4月より感染対策への注意喚起文書延べ19回発信

7. 生活・所得補償

(1) 生活できる年金額の実現への取り組み

(2) 腎臓病患者、透析患者の就労支援

8. 災害対策

(1) 会報「ぜんじんきょう」綴じ込み災害手帳「災害に備えて」の更新案を作成し、災害対策委員会の各委員が持ち回りで加筆・修正し、災害手帳を更新

(2) 台風、地震等の被害調査

9. 調査研究と政策提言

(1) 第49次国会請願の実施

新型コロナウイルス感染症対策のため国会請願集会を中止
請願筆数：535,952筆

請願募金：1,948,933円

(2) 第50次国会請願の実施

新型コロナウイルス感染症対策のため国会請願集会を中止
請願筆数：419,137筆

請願募金：1,737,131円

(3) 「患者と共に慢性腎臓病対策を推進する議員連盟」(CKD議連)への参加

(4) Web会議の実施に向けた調査研究

10. 組織的課題への対応

(1) 一般社団法人としてふさわしい組織基盤の確立

①2020年度全国事務局長会議の開催
新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止し、加盟組織内での課題や問題点等についてアンケート調査を実施。集計結果を加盟組織に送付

②2020年度全国代表者シンポジウムの開催

新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止し、加盟組織内での課題や問題点等についてアンケート調査を実施。集計結果を加盟組織に送付

③『事務局ハンドブック』の発行

(2) 組織強化、入会率の増加への取り組み

①「語り部」の加盟組織患者会への派遣

②新規入会者へのエコバッグの進呈、入会協力者へのライト付きボールペンの贈呈

③入会案内ポスターの改定と印刷

④都道府県組織を対象とした助成事業「特区チャレンジ事業」の実施

⑤パソコン購入助成事業の実施

(3) 事務局体制の整備

Webを利用したリモート会議システムでの業務の推進

①加盟団体学習会、関係企業主催研修会への参加

②役員及び加盟組織、企業等とのリモート会議による業務打ち合わせ

(4) 中長期の全腎協の運営、財政について、会員減少等を鑑み引き続き検討する

11. 事業推進のために

(1) 各種会議の開催

①社員総会

第7回定時社員総会8月28日(書面及び電磁的記録による決議)

②理事会

第25回通常理事会(新型コロナウイルス感染症対策のため中止。2020年度事業計画、同予算等については書面及び電磁的記録による決議)

第26回通常理事会10月14日(書面及び電磁的記録による決議)

第27回通常理事会1月24日(リモート会議)

第28回通常理事会3月14日(リモート会議)

③業務執行役員会

2020年度第10回から15回の6回開催(第10回のみ書面及び電磁的記録による決議、第11回～15回はリモート会議)

(2) ブロック会議

(3) 事業推進体制

委員会の設置と現状に合致した委員会体制づくり

①組織対策委員会②通院介護委員会③社会保障委員会

④災害対策委員会⑤青年委員会⑥中長期運営検討委員会

⑦創立50周年記念事業準備委員会

⑧コンプライアンス委員会

(4) 関係学会との連携

(5) 関係団体との連携

①JD日本障害者協議会への役員派遣、リモートでの会議、勉強会への参加

②JPA日本難病・疾病対策協議会への役員派遣、リモートでの会議、勉強会への参加